

患者の皆様へ

2024年1月26日

千葉大学医学研究院免疫発生学

現在、千葉大学医学研究院免疫発生学では、「新規血中 My19 濃度測定方法の開発」に関する研究を行っています。今後の治療に役立てることを目的に、この研究では当院において「SARS-CoV-2 による Coronavirus disease 2019 (COVID-19) の重症化・治療に影響を及ぼすバイオマーカー及び遺伝子多型の探索」（2020年1月から2021年2月まで）に参加された方の保存している一部の試料（血漿）・情報（血漿中 My19 濃度、血液検査結果、臨床経過）などを利用させていただきます。研究の詳細を知りたい方、研究に試料・情報を利用して欲しくない方は下記の窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名 「新規血中 My19 濃度測定方法の開発」

2. 研究の意義・目的 「実臨床において実施可能な血中 My19 測定法を開発する」

3. 研究の方法 シスメックス株式会社との共同研究により、血中 My19 濃度の新規測定システムを開発します。そして、すでに My19 の濃度がわかっている血漿や血液検査データを用いることで、新たに開発した測定系の評価を千葉大学で行います。得られた血漿中 My19 濃度はシスメックス株式会社と共有し、新規測定システムの改善につなげます。

4. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報（血漿中 My19 濃度、血液検査結果、臨床経過）は、氏名・生年月日などを削除することにより、個人の特特定が容易に行えないように加工してあります。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しないこととします。データ等は、千葉大学大学院医学研究院免疫発生学研究室の鍵のかかる保管庫で保管し、外部に洩れることのないように厳重に管理します。

5. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

文部科学省・厚生労働省・経済産業省による「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づいて揭示を行っています。

研究実施機関 : 千葉大学医学研究院免疫発生学

本件のお問合せ先 : 医学研究院免疫発生学

教授 平原 潔

043 (226) 2185 内線5501